

# 市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 一、思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう

# 市報

# たかはぎ

11月号 '90 No. 369

平成2年11月5日発行 編集・発行/高萩市役所市長公室市民活動課 ☎(0293)23-2111 印刷/藤枝印刷所



## 牛乳パックを

## 回収中

中央公民館・

松岡地区公民館



市内で、牛乳パックなどの回収運動をしていると聞きましたが？



中央公民館で活動を続けているまなす生活学校のみなさんが、公民館利用者や市民のみなさんに牛乳パックなどの回収を呼びかけています。

現在、中央公民館と松岡地区公民館でお預りしていますので、市民のみなさんも、ごみの減量化と資源のリサイクルにご協力ください。

\*\*\*

今月号では、この牛乳パックなどの回収運動について、二〜三ページで紹介しています。

### 主なもくじ

資源ごみとして回収中

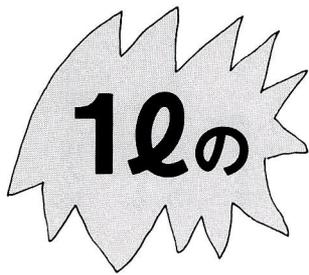
表紙〜3…牛乳パックを捨てないで、

4〜5…ふれあいの中から生まれた感動 ~交流学習~

6………こんにちは市民記者です⑨

7………マイタウンレポート

12〜13…市長随想、お知らせ



# 牛乳パックを捨てないで

## 資源ごみとして回収中!



▲熱心に勉強を続ける、はまなす生活学校のみなさん

約二十年間、中央公民館で活動を続けているはまなす生活学校（大森キク代表、会員五十五人）が、今年の九月から牛乳や乳製品などの1ℓパックの回収運動をはじめました。

これは、ごみの減量化や資源のリサイクルなど、広い視野に立った地球環境の問題として、主婦も身近な生活の場から参加して資源ごみとしての牛乳や乳製品などの1ℓパックリサイクルのシステム化を図っていかうというものです。

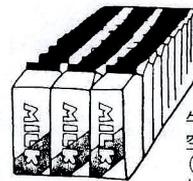
そこで今月号では、中央公民館のはまなす生活学校を訪れ、この牛乳パック回収などの問題について考えてみました。

代表の大森さんは、「ごみの処理経費は、前に市報でも紹介されていましたが、年間一世帯約一万四千円かかります。

各家庭で一日一〇〇gのごみを減量すれば、約六九〇万円のお金もつと効率的に使うことができます。

そして、資源ごみの処理にもお金がかかることを考えれば、もつと減量に務めな

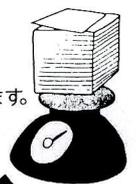
**市民参加の運動に  
広げていきたい**



牛乳パックの  
空箱30枚  
(1,000ml)  
は...

(図1)

重量で  
約1kgあります。



トイレットペーパー  
(65m商品)が5個ぐらいでき  
ます。

牛乳パック1,500枚は、  
20~30年の立木1本に  
当たります。



くてはいけませんね。

私たちは、中央公民館で活動していますので、そこを利用する人や市民のみなさんにも、ぜひ、この牛乳や乳製品の1ℓパック回収運動に参加して欲しいですね。今年の産業祭（十七日（土）、十八日（日））でも、このパック回収運動を取り上げますので、参加される人は当日お持ちください。そして、ぜひ、市民参加の運動に広げていきたいと考えています」とこう話していました。

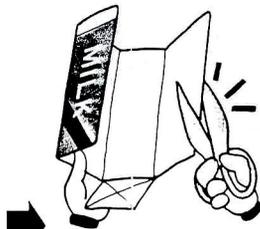


◀回収された牛乳パック

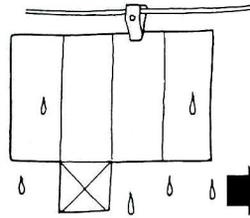
## 牛乳パックの出し方



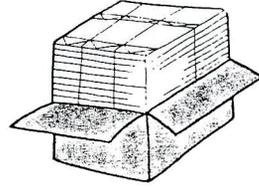
牛乳パックは、飲み終わったら捨てずに、取っておいてください。



はさみ等で切り開く。底はあちこちにくるようにする。束ねたとき1か所に片寄らないために底は切り落とさない。包丁で切ると簡単です。



きれいに水洗いし乾かします。牛乳の成分が残っていると再生不能となります。価格シールは取ってください。



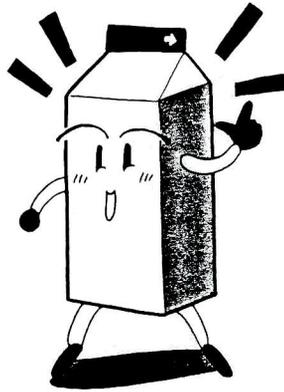
底は1枚づつ中へ折り込み、ダンボールや紙袋へ入れて保管する。束ねる単位は、10kg~20kg以内(1,000ml230枚で、約1kg)です。

生かせば資源

捨てればごみ、

## 中央公民館・松岡地区公民館でお預りします

1ℓのパック三十枚で約1kgあり、トイレットペーパー(約六十五m巻)が、五個ぐらいできます。(二ページの図一参照) 全国で毎日、九〇〇万箱の1ℓパックが作られ、ごみとして処理した場合は七〜四万円かかります。このパックを作るのには、約六、〇〇〇本の立木が必要になり、三十三坪の家三十八軒分の材料にあたります。(三ページの図二参照) ごととして捨てる前に、もう一度市民のみなさんも考えてみてください。



(図2)

日本全国の牛乳パック1日分で...

900万箱

全国で作られる牛乳パックの数

714円

ゴミとなった場合の処理費用です。

38軒

33坪の家、38軒分に相当します。

235ト

牛乳パックに使われる原料紙。トラック(2トン)118台分に当ります。

6,000本

牛乳パックを作るために必要な立木(高さ8m, 直径16cm)

2ヘクタール

牛乳パックを作るために伐さいされる森林の面積

88人分

その森林が出す酸素で88人分の呼吸がまかなえます。

※昭和63年度 牛乳パック消費量...15億箱(1,000ml)

## 撮影が終わり、現在編集集中

### 高萩市の広報「ビデオ」

年ごとに進む高度情報化社会の中では、広報ビデオの役割が一段と大きくなってきています。そこで、高萩市でも平成二年度から、市の広報ビデオを作ることになりました。

初年度の今年には、まず、高萩の夏の観光を中心に、海と山、そして溪谷、高萩まつり、花火大会、穂積家、KDD、大心苑、豊学校など、市の姿を紹介します。

このビデオは、はじめて市を訪れた人にその姿を知ってもらい、また、市民のみなさんには、わがまちの再発見、見直しなどを目的として作られているものです。

現在、撮影が終わり編集集中ですが、このビデオは約十五分、完成は十二月末の予定です。完成後は、図書館内視聴覚ライブラリーで無料貸し出しをするほか、学校や公共施設などで広報する予定です。

▲撮影中の広報ビデオ編集委員のみなさん





▲歩く会(平成元年12月8日)



▶陶芸のときのふれあい  
(平成二年五月十八日)



▲陶芸(平成元年10月20日)

# ふれあいの中から

## 生まれた感動

松岡中学校と県立  
北茨城養護学校

十月十八日(木)、松岡中学校(熊

坂 凡校長、生徒数二五六人)と  
県立北茨城養護学校(板越文雄校  
長、児童・生徒数七九人)との  
交流学习の発表会が行われました。  
(七ページに市政モニター小林  
洋子さんの関連記事、マイタウ  
レポートがありますので、あわせ  
てご覧ください。)

ふれあいの中から、たくさんの  
感動が生まれましたので、写真を  
中心にお伝えします。

### 交流が

### 理解への第一歩

この交流を通じて松岡中学校の  
生徒のみなさんは、自分の能力を  
最大限に発揮して、作業や学習に  
取り組む養護学校の生徒たちの姿  
にふれ、自分たちに比べどんなに  
努力しているか、少しずつ理解す  
るようになってきました。この交  
流が生徒たちの将来に与えたもの  
は計り知れないものがあります。  
まず、交流が理解への第一歩と

言えるでしょう。

「その日私たちは、養護学校の  
みなさんと話をしたり、遊んだ  
り、給食を食べたりして、少しで  
も交流を深めようと一生懸命でし  
た。自分の思っていることを素直  
に話してくれます。また、明るく  
元気で、喜びや楽しいことを体全  
体で表現するので、私たちまで透  
き通るような素直な心で、みんな  
と接することができるような気が  
します。これほどまでに心をきれ  
いにすることができる所はないの  
ではないでしょうか。」と今年の春、  
松岡中学校を卒業した小峰睦子さ  
んは、交流感想文にこう書いてい  
ます。

### 友情から

### 人間愛に気づく

「がんばっている」「すごいなあ」  
「かわいそうだ」という養護学校の  
友だちへの心が「友情」に変わり、  
平等の人間観に到達するには、そ  
のような努力がいることを松岡中

学校の生徒たちは知ることができ  
ました。

「養護学校の生徒のみなさんの  
生きるために真剣に取り組んでい  
る姿に、飽くことのない「生」へ  
の執着心を感じ取りました。多感  
な感受性の強いこの中学生時代に、  
このような体験ができたことは、  
これから社会の中で生きていく、  
具体的な生活場面での「人間愛」  
に気づいたということではないで  
しょうか。」と熊坂校長

### 将来の社会参加に

### 大きく役立つ

「養護学校の生活では、同じ障  
害を持つ仲間としか接することが  
できないので、社会性に偏りがで  
きやすく、健常者との交流がぎこ  
ちなくなりやすい。そのため、必要  
以上の誤解を受け、ついには社会  
参加にも自信を失ったりしがちで  
す。しかし、この交流学习により  
現在は、松岡中学校のみなさんに  
おじけることもなく自分の考えを



▲北養祭で歓迎(平成元年10月29日)

### この輪を家庭や

### 地域へ広げて

この交流学习の成果はお互いの  
生徒たちが、青年になり一人の社  
会人となって生き抜いていったと  
きにはじめて、その成果が問われ  
るものです。これからも、この交  
流を継続しながら生徒たちから家  
庭へ、家庭から地域へと、その輪  
を広げていくことがこれからの大  
きな課題といえます。



▲飯ごう炊飯(平成2年7月5日)



▲療育キャンプ(平成元年8月7日)



▲県立北茨城養護学校運動会  
(平成2年6月3日)

▼地引き綱(平成2年8月25日)



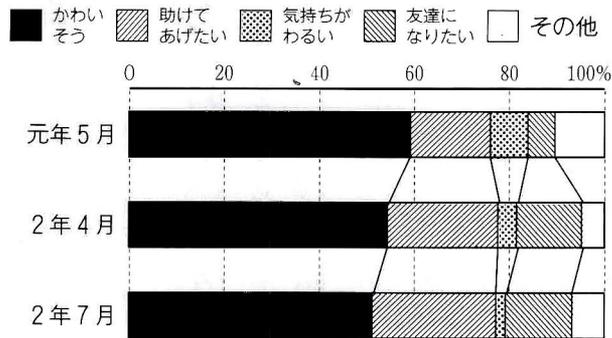
## 友好都市の新庄市から アジサイのプレゼント



十月二十二日(月)、友好都市の新庄市から市内の小中学校にアジサイの苗約六〇〇本が贈られました。

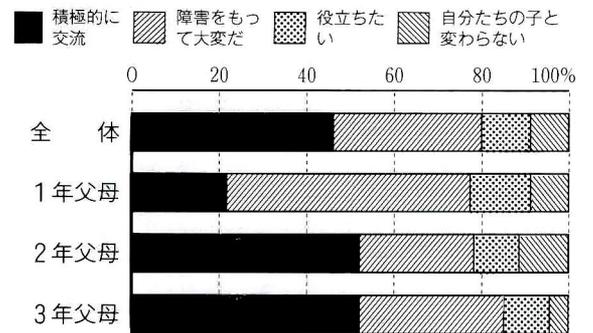
このアジサイは、新庄市のアジサイを育てる会から寄せられたもので、高萩中学校(生徒七八六)では、さっそく十月二十四日(水)、建設中の武道館わきに、生徒たちの手でアジサイ庭園づくりを行いました。鈴木工校長は、「この苗を大切に育て、りっぱな花を咲かせて両市の交流に努めたい」と話していました。

## 心身に障害のある人をどう思いますか



意識調査結果

## 心身に障害を持つ子に対してどう思いますか



▲生徒(平成二年七月)

松岡中学校

▶父兄(平成二年六月)

## 石滝の三世代が いも掘り

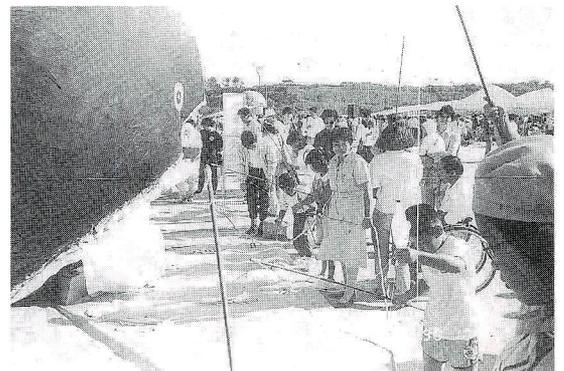
「大きいものがとれたよ!」うれしそうに歓声が畑いっぱいに飛びかかっていました。

十月二十一日(日) 石滝地区で、子どもからお年寄りまでの三世代約一五〇人がさつまいも掘りを行いました。

約1haの畑に、石滝老人クラブのお年寄りが丹精込めて作ったさつまいもをお父さんやお母さんと一緒に掘り、収穫したたくさんのおもを家庭へ持ち帰りました。

▲生徒(平成二年七月)

## クジラを中心に 好評の魚釣り



十月二十一日(日) 十王町の伊師団地で、'90グリーンふるさとフェスティバルが開かれ、約八万人の人でにぎわいました。

県内十八市町村で組織しているグリーンふるさと振興機構圏域の特産品の紹介や販売、ふるさとレストランなどもりだくさんの内容に、訪れた人は楽しい一日を過ごしました。

とくに、臨海ブロック(高萩・北茨城・十王)では、竹細工で作った7mの大きなくじらを中心に、発泡スチロールの魚釣りをを行い、みごと釣りあげた人には、鮮魚を配るなど好評でした。



●市民記者  
野村 潤子さん（下手綱）

●話し手  
松本 弘文さん（社会教育課長）

教育委員会というすぐ学校と思っ  
ていましたが、私たち主婦が参加した教育の  
課でやっていたんですね。子どもだけで  
会話やふれあいを大切に、できる  
参加の機会を作りたいですね。

## 今年度から生涯学 習準備会(小委員会) を設置

野村 社会教育課はどんな仕事を  
しているのですか。

松本 社会教育関係団体の育成や  
視聴覚ライブラリー、生涯学習、  
国際交流事業、文化財保護事業、  
高萩の動物編纂事業などを社会教  
育係で行っています。また、地域  
スポーツの振興・育成や生涯スポ  
ーツ、七つのスポーツ教室、八つ  
のスポーツ大会などを社会体育係  
が担当しています。さらに、青少  
年係で子どもたちの健全育成や非  
行防止のため、夏休み期間中の各

# これからは生涯学習の整備と体制づくり――社会教育課――

種対策事業などを行っています。

野村 PTAの学年行事で十六ミ  
リ映写機を利用しましたが、操作  
の認定資格がないので苦勞したこ  
とがあります。

松本 地域に指導者や認定資格者  
がない場合は、ライブラリーの  
指導者がお手伝いしています。

野村 私は中央公民館で、粘土細  
工講座に入っていますが、これか  
ら高齢化社会を迎え、生涯学習が  
大事になってくると思います。が、  
松本 そうですね。今年度中に生  
涯学習準備会を市民のみなさんで  
作ろうとして、その取り組みの準  
備を進めています。そして、来年  
度には生涯学習の大綱をまとめて、

## 年代に応じた学習が求められています

野村 学校の先生だけに任せない  
で、親も子も学習を続けるという  
ことですね。家庭が占める役割も  
大きくなってきますね。

松本 高齢化社会や余暇時間の増  
える中、趣味や友だち、生きがい  
に、それぞれの年代に応じた学習  
が求められています。現在、市民  
のみなさんがお互いに教えあうこ  
とをめざして、市では指導者を募  
集しています。いつでも、どこで  
も、だれでも、気軽に参加できる

教育委員会だけでなく市全体、市民  
ぐるみで取り組んでいきたいと考  
えています。簡単にいうと、学校  
や家庭、地域などの各領域で、学  
習機能の見直しを行って、その組  
織化に努めていくということだ  
す。



▲高萩市国際交流協会の設立  
を準備中と話す松本課長

生涯学習の整備・体制づくりです。  
みなさんも、ぜひ、参加して欲し  
いですね。

野村 私は週に二回、体育館でバ  
ドミントンをしています。スポ  
ーツも若いうちからはじめないと  
体がついていきませんね。

松本 そのとおりです。スポーツ  
にもそれぞれの年代・体力に応じ  
た生涯スポーツが必要です。対象  
者に応じて、体系づけた将来のプ  
ログラムをやはり生涯学習と同じ

ように考えていかなければなりま  
せん。

## 高萩市国際交流 協会(仮称)を設立

野村 以前市報で、国際交流や協  
会設立の記事を見たことがありま  
すが。

松本 昭和五十年に高萩国際交流  
の集いは始まり、今年で十六回  
を数えました。これまで四十八か

## 来春、「高萩の動物」を出版

野村 先ほどのお話の中に、高  
萩の動物のことがありましたが、  
いつごろできるのですか。

松本 昭和六十三年から十九人の  
調査委員によって調査が進められ、  
毎月市報でその内容を紹介してい  
ますが、年度中(平成三年三月)

国から六九二人の外国人留学生を  
迎え、延べ二三二家庭でホームス  
テイが行われました。この高萩国  
際交流実行委員会は、昭和六十一  
年には外務省の外郭団体の国際交  
流基金から国内で四番目に地域交  
流振興賞を受賞するなど、高い評  
価を受けています。いままではこ  
の事業は、高萩国際交流実行委員会  
の手によって運営されてきました  
が、国際交流への期待と多様化、  
国際化時代に即した事業を行うた  
め、高萩市国際交流協会を作るこ  
とになりました。市民のみなさん  
と一緒に、組織づくりや運  
営をしていきたいと考えています。

野村 私は五年前に高萩市に転入  
してきて友だちも少しずつ増え、  
人間関係も広がりつつあります。  
生涯学習についても、子どものこ  
ろから考えていないとなかなかで  
きることはないと思います。こ  
れからは家庭でも子どもと一緒に  
よく話をしながら考えていかな  
く

野村 いろいろな仕事がたくさん  
あるんですね。まだまだ、知らな  
い人や興味があっても私もそう  
ですが子どもが小さいとか、都合で  
参加しない人が多いのではないで  
しょうか。

松本 市では、体育ニュースなど  
の年間スケジュールを出してお知



# 心のふれあい交流学習

## ～松岡中学校完結発表会～

●市政モニター

### 小林 洋子さん……下手綱

松岡中学校と県立北茨城養護学校との交流事業完結発表会が、10月18日(休)に行われました。この交流は、昭和62年度に県教育委員会の「特殊教育諸学校姉妹校交流事業」と、平成元年度に文部省の「心身障害児理解推進校」との指定を受け、4年間を通して生徒の交流学習の完結発表というものでした。

研究のねらいは、交流教育を進めることによって、生徒に心身に障害のある人たちが、人間として同等の人格をもっていることや、相互に尊重し合いながら生活することが大切であることを理解し、友情と思いやりのある心豊かな生徒に育てたいことでした。

生徒たちの主な交流学習は、ふれあい陶芸教室、歩く会、県立北茨城養護



### ▲力をあわせてレリーフづくり

学校北養祭参加、生徒会交歓会、養護学校の療育キャンプ・運動会等、いろいろな交流が行われました。なかでもふれあい陶芸教室は、松岡中学校の生徒にとっても楽しい交流の1つです。お互いの生徒が一緒になって話をしながら1つの作品を作ったり、それぞれの焼きものも数多くできました。松岡中学校の生徒のこれらの交流は、生徒会や、学年単位、また、クラスや希望



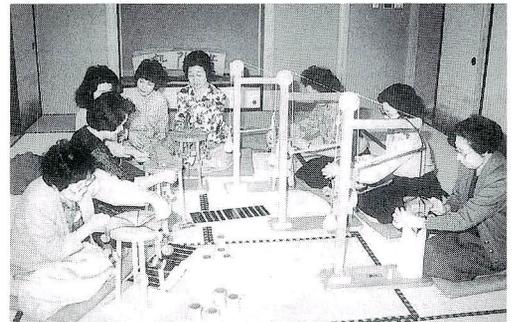
▲発表会のあいさつをみんなで聞きました

者によって参加、協力して行われました。

多くの生徒の感想文に、初めて交流会の話しを聞いた時は、「えーっ」と意味のない言葉が出てしまったと言う。それが数多く交流を重ねているうちに、名前や顔を覚えあい、趣味やテレビ、部活の話などをするようになり、相手を理解し、養護生の気持ちを組み取れるようにまでなり、次の再会を約束し、涙で別れるほど、心が通い合うことが出来たとのこと。そして自分たちが彼らにしてあげなければならないのは、手をさしのべるより、1人の人間として見てあげることであり、多感な中学生時代にこれらの体験をしたことは、21世紀の福祉の時代に向かって心強いものを感じました。

## ぐる～ぷ紹介

### 優麗な美しさが魅力



▲“くみひも”づくりの集い

松岡地区公民館で、毎週金曜日の午前中“くみひも”づくりが行われています。

はじめは、高萩地区更生保護婦人会のコミニケーションづくりとして行われたこの集いも、今では口コミで聞きつけた人も加わり十三人で、和気あいあいの雰囲気の中で行われています。

材料は糸で、くみひもを編む台で八つのコマを使い、糸を編みあげていきます。八つのコマは、簡単なもので手や頭の運動といえます。十六、二十四、三十二とコマが増えていくほど細い糸を使った難しい作業になり、すばらしい帯締ができます。素材をビーズや鎖に変えて編んでいくと若い人むきのネックレスや装飾品づくりもできるとあって好評のようです。

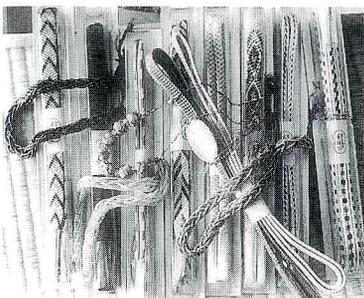
「簡単な帯締は、二時間ほどでできます。一回来ると一つの作品ができるので、みなさんとても熱心です。この間も、昼食を忘れるほど熱中して笑われました。私は、手先の動きがにぶかったのですが、くみひもをはじめ、手先の動きがスムーズにな

りました。手も頭も使うのでいい老化防止になりますよ。」と生徒の一人、瓦尊さん。(安良川)

「私は、技術的な勉強も大切だと考えていますが、それよりもまず人の輪を大切にしたいといつも心がけています。

くみひもで作った帯締をプレゼントするとしても喜ばれます。七五三や成人式などに手作りの帯締をお孫さんやお子さんに贈られている人もいますよ。また、くみひもには、一〇〇ぐらいの種類がありますが、自分で作った帯締を自分が着物を着たときに身につけるときのなど、喜びは大きいですよ。帯締は日本の女性ならだれでも、その優雅な美しさ、魅力を感じると思っています。学校のクラブの学習に取り入れれたり、縁側で日向ぼっこをしながらくみひもをつづけているお年寄りもいます。

これからの人生は長いので、自分の老後をくみひもで過ごしてみたいと思いつ十年前から勉強、五年前から求められて教えはじめました。教えることも自分の勉強の一つですからね。みなさんが、教えて欲しいという気持ちがある限り私も頑張っていきたいと思っています。」と小川てる先生(高戸) ※興味のある人は、ぜひ、一度見学してみたいかがでしょうか。



▲きれいに並んだみごとな作品

★連絡先…小川てるさん ☎22-4024

# 松原千軒

高萩市文化財保護審議会委員

江尻光昭さん(本町)

市制施行以前の高萩町の旧名松原町は松原千軒という名にちなむものといわれています。

松原千軒というものは現在の高萩の海辺にあったという伝説上の集落名です。

真福寺(今の本町二丁目の市営駐車場にあった寺で天保年中に廃寺になった。)縁起(由来)によれば、応徳年中のころ(一〇八四(八七)には松原千軒があり、肥前山のあたりには守護(?)の松原肥前太夫なる者がいたということになっていきます。そしてこの集落は大津波によって洗いさらわれて滅んでしまったといえます。

しかし、この話は寺の縁起のため創作された話であるとみられています。

では、この話は全くでたらめかというところ



東小学校の松林

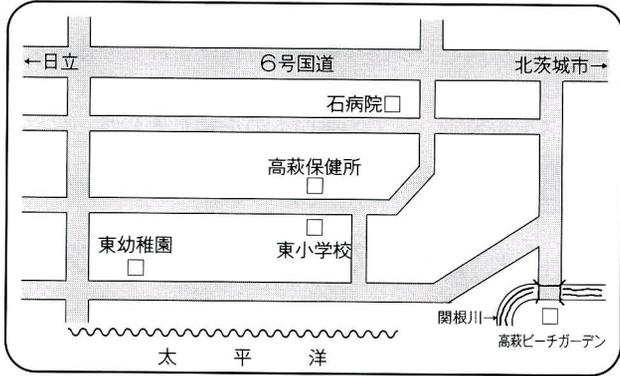
うではなく、ある程度の集落があったと考えられます。それはどうしてかといえますと、第一に肥前町、有明町付近からは昔からたびたび古銭が多量に出土しています。そしてこれは、中国から輸入された室町時代に通用されていたものです。

第二に『松岡地理誌』の文化のころ、肥前山(今の肥前町付近)から丸木舟が出土したという記録

が載っています。「文録小物成帳」によれば文録のころにも丸木舟は使用されていたようです。(当然、室町時代にも)

第三に、今の磯馴橋付近は渡船場だったという伝承があり、「ガモウジョウ」という渡し守の人名も地名化して残っています。江戸時代より以前のことといわれており、このあたりが通路であったことが考えられます。

大きな集落であったにちがいないという想像が、「〇〇千軒」という伝説を生んだのでしょうか。石滝の稲村神社付近は稲村千軒、十王町伊師の海岸にも富士千軒(いぶき山付近)という地名伝説が残っています。



## 高萩の昔話と民俗

### 瘤取り爺さんと鬼 (1)

志田諄一

『高萩の昔話と伝説』に「瘤取り爺さん」の話が収録されている。上手綱から採集されたものである。この話は日本の童話のなかで「花咲爺」とともに有名であり、高萩市と関係深い話ではないが、重要な問題が含まれているので考えを深めてみよう。

「良いお爺さんと、悪いお爺さんがいて、良いお爺さんが、山さ木樵りに行ったの。そしたら、大きな雷さまがなつて、ゴロゴロゴロゴロいうので、木のほこらのような、昔、大きな木のほこらがあったんだわね。そういうところへ行って、休んで



▲写真は、上手綱の集落

たんだわ。そしたら、鬼がその中にいっぱいいて、そして、あの、お爺さんがそこに、平つてとこさ(平なところに)現れたから、お爺さんがびっくりしっちゃつて。鬼が焚き火をして、車座になって、何がやつつとこ、お爺さんが、ひよっこり行つちやつたんですよね。そして、びっくりして、そしてあの、逃げるに、逃げられんねつて言つて……踊りでもやつてみよう。早い話が、でたらめの踊りさ。こう、一生懸命お爺さんが踊つたんだつて。そしたら、鬼が喜んでやつてね。そして、あの、また来て踊りやつてくれ。つて言つたのである。

# 高萩市の生んだ作家たち

シリーズ②④

寄稿



征矢真一さん

(下手綱)

＝ 彫 刻 ＝

## 何事も十年、三千六百五十日

「何事にも十年、三千六百五十日」大

学での師、山崎猛先生の口癖です。

私が学生のころ、ロウ型ブロンズ彫刻の授業の時に師が必ず一回は学生に話した言葉であり、彫刻に詳しい知識をもっていなかった自分にとって、師のその言葉には妙な重みを感じられたものでした。しかし実際に経験のない自分にとって、師の経験上の言葉とは感じられないものもありました。

卒業後、二年に一度の銀座の画廊でのグループ展に参加していましたが、そのグループ展もなく、一年間に

ごくわずかの作品しか制作でき

ない日々が続いて、彫刻を続けることの難しさを嫌というほど味わっていました。

それから十年後、大学院で学



▲すこやか

ぶ機会を得る事ができ、再び師の口から発した言葉を聞く事ができたときは、非常に懐かしい思いがしました。そして現在常陸太田市に建立されている卒業制作の作品を修理したのも十年ぶりであり、一陽展で受賞した作品が今回、保健センターに建立させていただいているのも、また、十年目なのです。

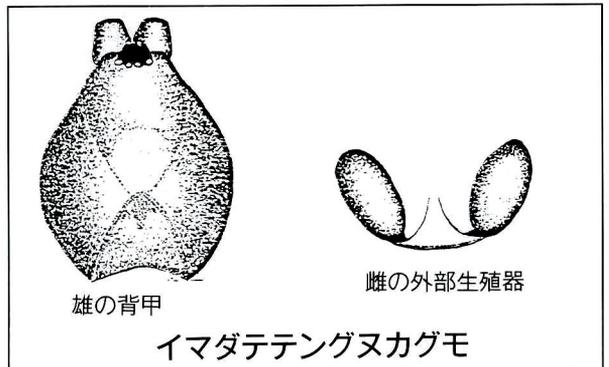
「何事も、一つの事を成し遂げるのには十年、三千六百五十日はかかるものだよ」という師の言葉どおりである事が重なり、しみじみとその言葉を感じています。

これから先十年、次のステップへと創作活動が続けていきたいと思います。

## 土壌性のクモ類

菅波洋平さん

(クモ類)



イマダテテングヌカグモ

## 高萩の動物

寄稿

クモ類というと地上性(一部ジグモやトタテグモのような地中性のものもいる)を思い浮かべるが、土の中で生活しているものもかなりいます。

そのほとんどが体長1.0~2.0mmほどの小さなもので、そのために土ふるいを利用して土をふるい、落ちてきたものをとったり、ツルグレン装置という特殊な装置を利用してとるという方法を用います。

こうした土壌性のクモについては、まだ十分に研究が進んでいないために、次々に種名のわからないクモが採集されています。そうしたものは、専門家に標本を送って名前を調べてもらいま

すが、それでもわからないものが出てくる場合があります。中には新属新種と思われるものも含まれています。

ここで、高萩市内で採集される代表的な土壌性のクモを一種紹介します。それは、イマダテテングヌカグモです。

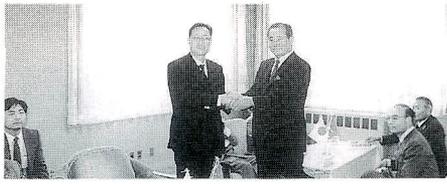
イマダテテングヌカグモは、サラグモ科のコサラグモの仲間です。体長が1.2mmほどの小さなクモで、体全体が黄褐色をしています。このクモの最大の特徴は、眼の位置と配列にあります。クモの眼は一般的には8眼で、このクモも8眼あります。細くなった頭胸部の先端に集中しています。そのために、双眼実体顕微鏡下ですぐほかの種と区

別することができます。

高萩市内の各地の林床に広く生息していて、落葉の下や土の中で小さな虫を食べて生活しています。

今回の調査で、市内に生息する土壌性のクモは、種名がわかっているものだけでも19種になります。この中には、県内で初めて記録されたものもたくさん含まれています。

今回の調査が終わった後も、地元にいる者として研究を継続していきたいと思っています。



## 蘭州市の副市長来訪

中国甘肅省蘭州市の王振軍副市長をはじめとする4人が、10月8日(月)、蘭州市と姉妹都市を結んでいる秋田市を訪れた後、毎年、クズの種を蘭州市に寄贈するなど各種交流を通して、友好関係を深めている高萩市役所を訪れ、大久保清市長を表敬訪問しました。



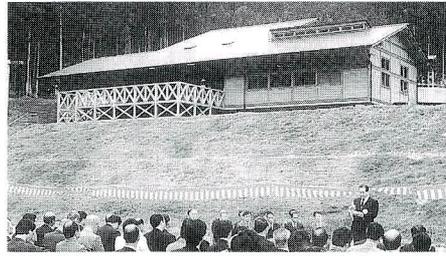
## 第16回市民バレーボール大会

第16回市民バレーボール大会が、10月14日(日)、市民体育館で行われ、男女あわせて15チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績(敬称略)

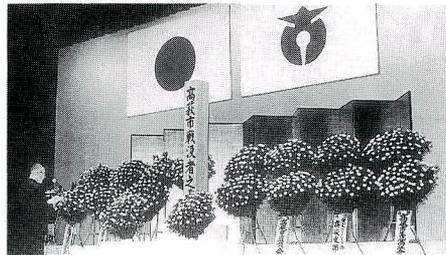
- 男子 優勝 PPRC
- 準優勝 フェニックス
- 第3位 ペガサス
- 女子 優勝 松原クラブ
- 準優勝 高萩愛好会B
- 第3位 大和クラブ
- 駒木原バレー愛好会

## 花貫ふるさと自然公園竣工式



花貫ふるさと自然公園竣工式が10月16日(火)、関係者をはじめ鶴見和満県出納長、大久保清市長など5人がテープカットをして、盛大に行われました。公園内は公共地区、自然体験区、自然探勝区の3ブロックに分かれ、自然と生物の写真パネルや映像設備の整った同公園センターをはじめ、パーベキューが楽しめるデイ・キャンプ場、自然探勝のための遊歩道などがあります。メイン施設の同公園センターは、すでに8月から一般供用されています。

## 戦没者追悼式



10月17日(水)午前10時から、文化会館で心からの追悼の誠を捧げると共に、ご遺族に対し敬意を表し、平和を祈念し、市勢発展への決意を一層新たにしようとして戦没者追悼式が行われました。

## 第12回チャリティゴルフ大会



10月18日(木) 高萩カントリークラブで、212人が参加して、高萩ライオンズクラブ(小森富治会長)主催のチャリティゴルフ大会が開かれました。チャリティ益金は、同ゴルフクラブ、参加者から寄せられ、(財)茨城県アイバンク基金へ10万円、高萩市社会福祉協議会に20万円がそれぞれ贈られました。

○成績(敬称略)

- 男子の部優勝 山崎忠一郎
- 準優勝 川崎 恭二
- 第3位 長井喜代道
- ベストグロス 寺沼 幸雄(76)
- 女子の部優勝 下山田百合子
- 準優勝 津谷いと子
- 第3位 小島 裕子

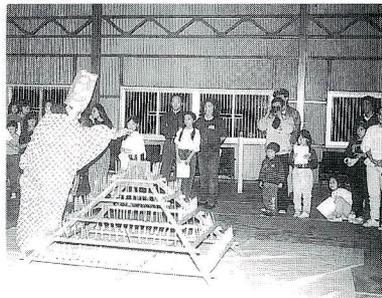


小川 純子さん(本町)

## 私のいい時間

## ごはんがぐじゃぐじゃに 菊地 美幸さん(右、松小6年)

惠美さん(左、松小3年)



がんばれチビっ子

十月十三日(土)、十四日(日)の二日間、大心苑で(社)高萩青年会議所の主催する「親と子のふれあいキャンプ」が、約七十人の参加で行われました。朝夕の食事づくりやキャンプによる森のプチコンサートなど楽しい集いになりました。

\* \* \*

キャンプはじめてだったのでとても楽しく、はん・ごう・で・ご・は・んを作りましたが、ぐじゃぐじゃになってしまいました。お父さん、お母さんと一緒に行って、たくさん友だちもできました。ジャンケンゲームでは、私たちの組が最後まで勝ち残りました。『もりのくまさん』の大合唱などもよかったので、また行きたいです。

大きくなったら、幼稚園と保育園の先生になりたいという美幸さんと惠美さん。

十月二十日(土)、二十一日(日)の両日、中央公民館で第十三回公民館まつりが開かれ、たくさんの方ににぎわいました。会場では、日ごろの講座やクラブ活動の成果を示す作品展示、発表など、さまざまな催しが行われました。

\* \* \*

私は、裁縫を習っていたので、前から雑誌などを見て、パッチワークをはじめたいと思っています。



## あなたの思いやりを

～共同募金運動～

10月1日(月)から、共同募金運動がはじまり、大久保市長、矢代助役、社会福祉協議会の関係者など、約20人が、「あなたの思いやりをお願いします」と呼びかけるなか、市民のみなさんから、あたたかい募金をいただきました。

この運動は、12月31日(火)まで続けられています。ぜひ、ご協力ください。



## 都市と山村 交流フェア

10月5日(金)、6日(土)、7日(日)の3日間にわたって、東京・両国「国技館」で、都市と山村交流フェアが行われました。

1,195 山村市町村が参加して、高萩市からは、竹細工、八千代おこし、二五八漬の素の販売に参加しました。

また、多種多彩なサロンが開かれ、たくさんの人でにぎわいました。

## 東日本エンジニアリングが 初優勝



第18回市長杯争奪軟式野球大会の決勝戦が、東日本エンジニアリングと高萩小堀の間で行われ、6対3で東日本エンジニアリングが初優勝を飾りました。(敬称略)

優勝 東日本エンジニアリング  
準優勝 高萩小堀  
第3位 NTT高萩、和華羽会  
最優秀選手賞 井坂 雄次(東日本E)  
打撃賞 小茂田幸夫(東日本E)  
敢闘賞 小堀 健一(高萩小堀)

## 第11回 市民ソフトボール大会

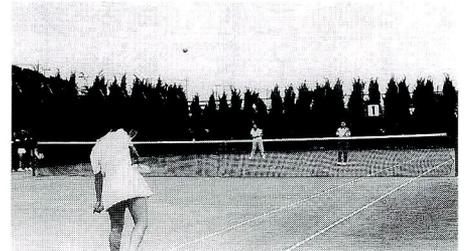


10月7日(日)に21チームの参加で、市

民ソフトボール大会がはじまり、10月10日(水)に決勝戦が繰り上げられました。成績(敬称略)

優勝 秋山ソフトクラブ  
準優勝 ファミリーズ  
第3位 高浜ワンワン  
読売クラブ

## 第42回 軟式テニス市民大会



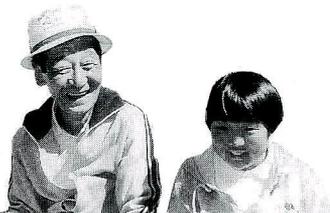
10月7日(日) 高浜運動広場で、第42回軟式テニス市民大会が、約240人の参加で開かれました。成績は、次のとおりです。(敬称略)

- 一般男子の部 優勝 根本、鈴木(一般市民)
- 一般女子の部 優勝 高橋、富田(高萩レディース)
- 中学男子の部 優勝 坂爪、佐川(高萩中学校)
- 中学女子の部 優勝 阿部、服部(高萩中学校)

## 第23回体力づくり市民歩く会



高萩の  
ひと

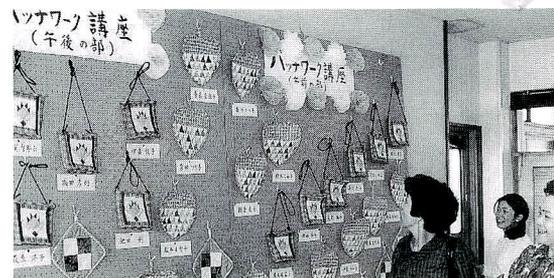


斎藤 勇さん(左)(安良川)と  
真樹子ちゃん(右)

今年はいじめて孫と一緒に歩きましたが、年配の人も多くさん参加していたので頼もしく思いました。秋空の下を歩くのは、とてもいい気分ですね。これで溪谷が、紅葉でもしていれば最高でした。

私は毎朝、犬の散歩をしながら足ならしをしているので距離的には、ちょうどいいです。常磐自動車道の開通前の歩く会にも参加しましたが、今年はチラシが入ったときから歩こうと思っていました。私の今の楽しみは、テレフォンカードと切手の収集です。

## 今人気のパッチワーク



布を切ったり、縫い合わせたりにして、毎月、小物入れやクッションなどの作品ができあがるのでも楽しく、娘にも教えてあげたいですね。基礎をよく勉強して、娘が嫁ぐときには、手づくりのベッドカバーを持たせてあげたいと思っています。とても夢のある楽しい講座ですね。

できれば将来、自分の作品展なども開いてみたいと考えています。

# 社会教育活動を心のよりどころに

## 市長随想

高萩市長 大久保 清

高萩市総合体育大会における各種のスポーツ大会、市長杯野球、歩く会、運動会などスポーツの秋にふさわしい行事が続きました。そもそも高萩は、社会体育、全体的に言えば社会教育活動が盛んなまちです。大変喜ばしく感じています。これもひとえに市民一人ひとりが、積極的に参加し、楽しむという心を持ち合わせているからだと思っています。

最近、人は個人主義とか無責任とか言われていますが、スポーツを通して、協調心を養うことによって、これらを解消することができるとは思いません。スポーツばかりではなく、社会教育活動全体に言えます。

社会教育とは、学校教育活動以外のすべての組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む）となっています。社会生活は一人では成り立ちません。周囲の人々やいろいろな環境があればこそ社会が生まれ、そこには協調の心が必要であると私なりに思っています。

社会生活を営む上で大切な社会教育活動が市民のみなさんの手によって今後ますます活発になり、心のよりどころになるよう願っています。

## 文化会館メニュー

### 第七回市民カラオケ大会

とき 十一月十八日(日)  
開演 午後一時  
ゲスト 志摩 幸子

### 第十六回市民音楽祭

とき 十一月二十五日(日)  
開演 発表部門 午後一時  
鑑賞部門 午後五時(予定)

※詳細は、チラシでご案内します。

### 「ニューイヤークンサート」 「吉田栄作 in 高萩」

とき 平成三年一月二十八日(月)  
午後六時



### 日中合作大型人形劇

#### 「三國志」

とき 十一月十七日(土)  
午後二時から  
入場料 二、〇〇〇円(全席自由席)  
一、五〇〇円(高校生以下)  
入場券発売中



### プレイガイド

田所書店、仲屋書店、(有)上島名のもと、コミュニティストア高浜やおけん、野木商店、ピアノマーケット(磯原)、日立市民会館  
文化会館(☎三三二一七四一一)



## 国民年金

### 納めて安心

#### あなたの老後

#### みえますか？

あなたの将来、家族の未来  
一年たてば一歳、十年たてば十歳としをとります。だれにもいずれ老後がおとずれるのです。

あなたの回りのみなさんは年金を受け、あなただけが年金を受けられなかったとしたら……。

年金のないさびしい老後とならないよう。そして、万一の時に備え、保険料は毎月忘れずに納めましょう。

※詳しくは、保険年金課へ

☎三三二二二二一 内線二三二

### 枯れ草の除去のお願い

毎年、タキ火やタバコの投げ捨てにより家屋周辺の枯れ草が原因で家屋へ延焼する火災が発生しています。枯れ草の除去をお願いします。

※防火・防災についての相談は、高萩市・十王町事務組合消防本部へ  
☎二二二二二五八

## 高萩市民吹奏楽団 団員募集

高校生以上で、管打楽器経験のある人で練習、演奏会等に参加できる人  
〔練習日〕

とき 毎週土曜日、午後六時三十分から午後九時まで  
ところ 日本加工製紙(株)高萩工場内、武道場

※問い合わせは、高萩市民吹奏楽団事務局・大高達也へ  
☎二二二一三〇四八

## 市立幼稚園絵画展

市立幼稚園(第一・松岡・東・秋山・各幼稚園)園児の絵画展を行います。

どの絵も園児たちの生活がにじみでています。

とき 十一月二十一日(水)から二十六日(月)

午前二時まで  
イトーヨーカドー三階・市民ホール

## 第三十九回市民駅伝競走大会の変更

十二月九日(日)に実施する予定でした第三十九回市民駅伝競走大会は、県議会議員選挙投票日とかなりましたので、十二月十六日(日)に変更します。

# お知らせコーナー

## ●ご相談にどうぞ

11月の市民相談室での行政相談、交通事故相談は、次のとおりです。(無料です)

- ▶行政相談：11月8日(木)、22日(木) (午後1時から3時)
- ▶交通事故相談：11月21日(木) (午前10時から午後3時)

## 12月の日曜当番医

2日	高萩協同病院	安良川	23-1122
9日	内田病院	大和町	22-2137
	十王医院	十王町	32-3266
16日	飯島医院	大和町	22-2235
23日	樋渡医院	大和町	22-2202
30日	石病院	東本町	23-1711

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

## 12月9日(日)は、県議会議員一般選挙の投票日です

茨城県議会議員の任期満了に伴う県議会議員高萩市選挙区一般選挙は、11月30日(金)に告示され12月9日(日)投票と決まりました。

大切な1票です。棄権することのな

いよう、みんなそろって投票しましょう。

※詳しくは、高萩市役所庶務課内高萩市選挙管理委員会へ

☎23-2111 内線 311

## はかりの定期検査実施のお知らせ

はかりの定期検査を12月3日(月)から12日(水)までに、下記会場で実施します。はかりを「取引」・「証明」に使用されている人は、必ず検査を受けてください。なお、計量士による検査(代検査)を受けたはかりは、今回の検査は免除

されます。

※昨年の定期検査後(平成元年12月14日以降)にはかりを購入し、使用されたかたは、商工観光課まで連絡してください。☎23-2111 内線 462

### 検査日程

検査年月日	時間	検査場所
平成2年12月 3日(月)	10:00~15:00	旧高萩市商工会
12月 4日(火)	10:00~11:30	秋山小学校
〃	13:00~14:00	上手綱生活改善センター
〃	14:10~15:00	農協松岡支所
12月 5日(水)	10:00~15:00	有明町集会所
12月 6日(木)	10:00~10:10	鳥曾根三代商店前
〃	10:15~10:30	下大能川松商店前
〃	10:35~10:45	上大能国井商店前
〃	11:00~11:15	上君田生活改善センター
〃	11:30~11:50	下君田松本商店前
12月11日(火)	10:00~12:00	恒和化学工業(株)高萩工場
12月12日(水)	10:00~15:00	旧高萩市商工会

## 国際電話無料通話者の募集

KDD茨城衛星通信所では、高萩市産業祭のKDDコーナーにおいて国際通話の無料サービスを行います。

ご希望のかたは、下記によりお申し込みください。(高萩市民に限ります)

とき 11月17日(土)、18日(日)

- 午前の部 11:00~14:00  
(アジア・アメリカ・オセアニア地域)
- 午後の部 14:20~15:00  
(西欧・アフリカ・中近東地域)

ところ 市民体育館内KDDコーナー

応募方法 「官製はがき」に住所、氏名、年齢、職業、電話番号、通話希望日時、通話相手の氏名、国名、都市名、電話番号を記入のうえ、11月14日(木)までにお申し込みください。

申し込み 〒318 高萩市石滝650

KDD茨城衛星通信所広報課

※応募者多数の場合は、抽選により決定し、別途ご連絡いたします。

## 茨城県水際線シンポジウム

茨城県の海岸や水辺の環境がどうあるべきか。市民のみなさんと一緒に考えるシンポジウムが開かれます。

とき 11月27日(火)

ところ 文化会館、農協会館

基調報告 茨城県水際線計画の進捗状況と今後の方向〜県河川課長

基調講演 「子どもの遊び場としての水際はどうかあるべきか」

矢口 高雄さん

(作品：つり吉三平)

現地見学会 高萩市の水際線に学ぶ

第1分科会 ダム湖活用と水際線の整備

第2分科会 水辺の生活文化と地域資源の活用

第3分科会 美しい海岸線の保全と利用

※詳しくは、企画開発課へ

☎23-2111 内線 271

## 生涯学習の指導者募集

市では、現在「いつでも」「どこでも」「だれでも」が気軽に参加できる生涯学習の整備・体制づくりを進めています。市民がお互いに「教える」「教わる」ことをモットーに、指導者を募集しています。

どういう分野でも結構ですので、お互いに推薦し合って登録してください。

〈分野例〉教育、語学、歴史、生物、美術、ボランティア、衣(食・住)生活、娯楽、園芸、書道、手芸、ワープロ、料理、茶道、華道、スポーツ(卓球・バドミントン)等なんでも結構です。

※なお、あわせて市内及び近隣市町村に居住する高校生を対象にした、高校生会会員も募集しています。子供会活動、社会事業に協力をお願いします。

※問い合わせ、お申し込みは、教育委員会社会教育課へ ☎23-1131

## 11月は雇用保険“さわやか受給”推進月間〜ルールを守って正しい受給〜

※詳しいことは、高萩公共職業安定所管理課へ ☎22-2549



## 高萩高戸海岸

180度開けた青い海原、白い砂浜、このシーコースト（海岸）は毎朝の私、いや私たちのウォーキングコースです。県外からの海水浴客で賑わった渚あたりで、今は磯千鳥が、餌をついばみ空には、うみねこが飛んでいるこのごろです。

高萩美術協会会員 檜村大徳さん

## 善意の窓

### 善意ありがとう

- 沼田くに子さん (高萩) 50,000円 香典返しの一部
- 石平光さん (本町) 100,000円 香典返しの一部

### ◆寄贈・図書館へ

新本寄贈

- 大都直光さん (安良川)

## 第11回高萩市産業祭と 第19回みんなの消費生活展

市内産業の紹介や物産の展示即売会、消費生活展などが行われます。

なお、当日は、プレゼントコーナーや無料研磨コーナー、日中親善味コーナーなども設けられますので、みなさんでお出かけください。

とき 11月17日(土)から18日(日)まで  
午前9時から午後3時まで  
ところ 市民体育館、中央公民館

### 11月の納税

国民健康保険税・・・(第4期)  
国民年金・・・(11月分)

11月30日(金)までです

### ◀ 人口と世帯 ▶

	前月比
人口	35,514人 (+24)
男	17,512人 (+22)
女	18,002人 (+2)
世帯	10,997世帯 (+11)

(平成2年10月1日現在)

(注) これは国勢調査人口ではなく、常住人口調査によるものです。

## 異質文化や歴史との出会い

### ～ いばらき海外セミナー～

岩間 多恵子さん(高戸)

寄稿



◀ 統一を控えたベルリンの壁を肌で感じた

茨城県の主催する「いばらき女性海外セミナー」に、高萩市から一人参加しました。

今回のセミナーは団員が28人で、団長、県の関係者を含め、総勢33人で、9月26日(水)から10月7日(日)までの12日間、西ドイツ(ベルリン、ミュンヘン)やオーストリア(ウィーン)、フランス(パリ)と3か国のヨーロッパをまわってきました。

異国の地での体験活動やホームステイ、茨城の紹介、自主研修など、事前研修で不安は消されたとはいえ、はじめてふれる異質文化にただただ、感動の日々でした。

日程内容は、体験活動がミュンヘンでのカトリック系の「家族と老人のための保護センター」、未婚の母親の収容施設(18歳未満)「HAUS. ANNA(ハウス・アンナ)」、2泊3日のホームステイ、茨城の紹介などです。

オーストリアのウィーンでの自主研修は、「女性の地位向上と社会参加の国連婦人10年」を作った「国連婦人の地位向上委員会」と「老人センター」で行われました。

そして、ベルリンでは、統一を控え

たドイツの中で1日過ごし、ベルリンの壁を肌で感じ、フランスの3日間は、ルーブル・オルセー美術館、ノートルダム寺院など、素晴らしい歴史に出会いました。

特に、ミュンヘンでのホームステイでは、3日間の生活の中で、ドイツ人の堅実さ、やさしさにふれ、心あたたまる人間性に頭のさがる思いでした。

ほんの一握りかも知れませんが、今回の海外セミナーを体験したことにより、いろいろな国には、いろいろな在り方がある。そこから自分の在り方を知り、正しくとらえていくことによって、違いをきちんと認識しなければ、国際理解ができない事がよくわかりました。

一つの事を見るにも、いろいろな方向からいろいろな見方がある事を知らなければいけないと思います。

異質の文化にふれ、異質の文化を知った事は、これからの自分の活動に生かして行ける大きな体験だったと感じ、今後、どのように生かしていくかが自分の大きな研究課題だと思っています。そして、スタートラインに立って、一步一步、歩きはじめようと思っています。



▲横川大金田のささら

その準備中、横川の大金田にも「ささらのしし頭」があるとの話ができました。さっそく連絡をとり、郷土のささら展にお借りすることになりました。実にタイミングよくできました。四市町の一堂に会した「ささら」や写真パネルなど、ぜひ、ご覧になって欲しいものです。(春)

### 編集後記

◆十二月二日(日)まで、歴史民俗資料館で、日立市や北茨城市、十王町、高萩市の四市町の「郷土のささら展」が開かれています。

